



洗馬

問 小学校通学路の、特に藤塚から洗馬小学校の間が心配。早急な安全対策が必要であると考えるが、具体的にどのような対策を考えているのか。

答 歩道やグリーンベルトは、時間が掛かり難いため、西部中では、通学路を危険度の低い道に変更して安全確保をしている。自己防衛も必要と考えるが、市へ前向きに進めるように強く要望する。**問** 原交差点から南側の道路でも通学路の安全確保について更に強く要望する。**答** 今回の調査は、学校側から指定された箇所 の緊急調査であった。基本的には区長要望から行政に上げるようにしていただきたい。中学校に関しては、今後実施される。**問** ふれあいセンター洗馬について、65歳以上は無料にするなど、条例変更をして利用が増える様に要望する。他施設は老人無料で、平等の精神に反していると考ええるが。**答** 他の老人福祉施設は、65歳以上の方など一部の方しか利用できない施設だが、ふれあいセンター洗馬は、200円で誰でも入浴できる施設で



洗馬支所 (10月23日)

ある。以前、ふれあいセンター洗馬を有料にして欲しいという意見が市民から出たため有料化した。**問** 地域振興バスのダイヤが4月に改正されたが、上小曾部センター以南の市民は運行時刻が早い時間で終わることに大変困っている。再度見直しを要望する。**答** ダイヤは区長了承を得て変更しているため、区内の連絡がうまくいっていないかと思われる。特例事情路線については、市に再考を要望していく。**問** 木質バイオマス発電事業について、成功すれば良いが、失敗して、市の負債になったりしないか。**答** 木質バイオマス発電事業は、雇用創出や、新しい林業、余熱利用など、多彩な方面への事業であるが、まだ構想段階である。

宗賀

問 事故が起きた県道平出床尾線の安全確保(グリーンベルト、歩道設置)を。**答** 現場検証をし、県へ歩道の設置を要望した。平出博物館の部分も市に働きかけていきたい。

問 木質バイオマスについて、期待が大きいですが、塩尻市からの排出材はどのくらいを見込んでいるか。**答** 現在、県で詳細な計画を立てている段階。アカマツなどを中心に行う予定である。具体的な計画がわかり次第説明をしたい。**問** 宿場400年祭が26年度に行われるが、街道に公衆トイレがない。日出塩駅もトイレを廃止したため、公衆トイレの設置を要望する。**答** 洗馬から奈良井の間に、公衆トイレを作ってほしいという商工会議所からの建議があったが、市は設置しないと答えている。当面は桜の丘公園のトイレへ誘導するような措置をとっていく。

問 通学路について、宗賀小から床尾へ抜ける道のスピード制限をして安全確保をお願いしたい。**答** 通学路については、合同点検を行い、強く要望をしていく。**問** 宗賀小学校の近



宗賀支所 (10月24日)

くに危険箇所があるので、ガードレールの延長を要望する。**答** 研究させていただいて、市と協議させていただく。**問** 合併特例債の期限が5年延長されたが、新体育館について市議会で建設を求める陳情を採択した経過がある。是非進めてほしい。**答** 合併特例債は31年まで延長ということになる。議会も26年度までは建設しないということ、市の方針を了承している。議会内でも賛否が分かれているため、今後検討させていただきたい。

問 木質バイオマス施設が計画されているのめマレットゴルフ場の代替施設はどうなっているか。小坂田公園の近くでもいいので、早めの整備を要望する。**答** 覚書による返還には会長に納得してもらった。会員もいるため、今後検討していきたい。